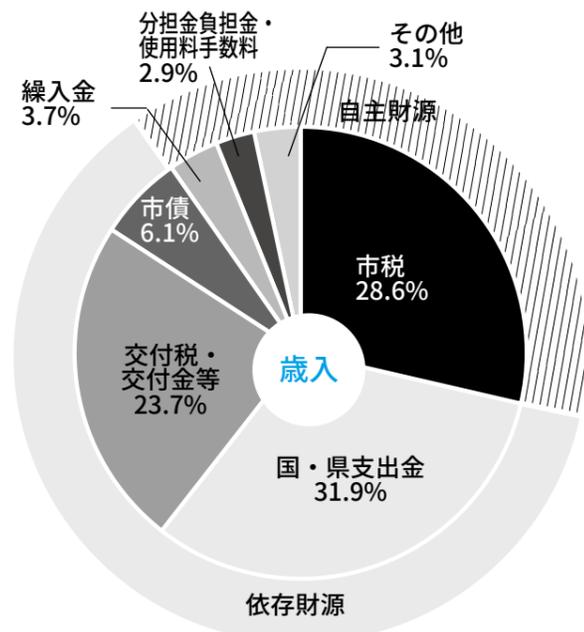


一般会計の予算額

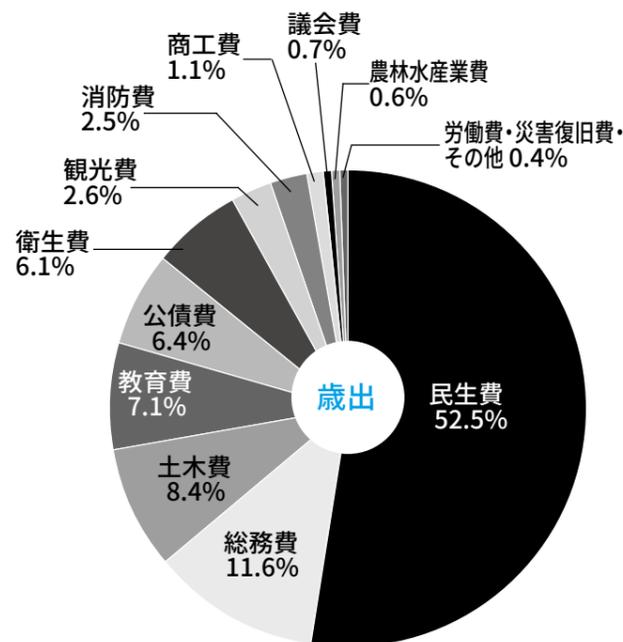
歳入(収入)の内訳

区分	予算額(千円)	対前年度比
市 税	14,181,731	+ 4.6%
国・県支出金	15,810,788	+ 4.3%
交付税・交付金等	11,717,031	+ 1.6%
市 債	2,994,100	- 32.8%
繰入金	1,829,244	- 19.5%
分担金負担金・ 使用料手数料	1,422,874	+ 2.2%
そ の 他	1,554,232	+ 8.5%
計	49,510,000	- 0.6%



歳出(支出)の内訳

区分	予算額(千円)	対前年度比
民生費	25,993,482	+ 2.6%
総務費	5,735,768	+ 0.8%
土木費	4,158,284	+ 17.6%
教育費	3,520,293	+ 2.2%
公債費	3,180,531	- 5.1%
衛生費	3,027,421	- 34.5%
観光費	1,290,887	+ 2.1%
消防費	1,240,477	- 2.2%
商工費	549,038	+ 18.5%
議会費	362,252	- 0.8%
農林水産業費	282,367	- 7.2%
労働費	68,398	+ 2.8%
災害復旧費	800	- 47.0%
そ の 他	100,002	増減なし
計	49,510,000	- 0.6%



特別会計の予算額

会計名	予算額(千円)	対前年度比
国民健康保険事業	14,344,000	- 0.8%
競輪事業	22,180,000	+ 0.4%
公共用地先行取得事業	1,000	増減なし
公共下水道事業	2,061,000	- 18.7%
地方卸売市場事業	39,000	- 2.5%
介護保険事業	13,009,000	+ 4.8%
後期高齢者医療	1,677,000	+ 0.1%
計	53,311,000	+ 0.2%

一般会計の予算額 市民1人あたりでは…

- ◎ 1年間に納める市税
12万1,194円(前年度比+5,967円)
※歳入市税予算額141億8,173万円を、
平成31年3月31日の人口117,017人で割った金額
- ◎ 1年間に使われるお金
42万3,101円(前年度比-100円)
※一般会計歳出予算額495億1,000万円を、
平成31年3月31日の人口117,017人で割った金額

2019年度 別府市の主な事業と予算

☎ 財政課 ☎ 21-1243



3月の市議会定例会で別府市の2019年度の予算が決まりました。
2019年度は、最終年度を迎える別府市総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」に関する施策をはじめ、ラグビーワールドカップ2019™日本大会関連事業、入湯税超過課税分を活かした新たな観光振興、温泉資源保護施策などを重点項目に掲げ編成しました。

当初予算の規模

一般会計	495億1,000万円(前年度比 - 0.6%)
特別会計	533億1,100万円(前年度比 + 0.2%)

《一般会計》
汚泥再生処理センター建設事業が完了したことや、骨格予算による編成を行ったことから、前年度比で3億円の減(-0.6%)となっています。
《特別会計》
建設事業の縮減に伴う公共下水道事業と療養給付費などの減に伴う国民健康保険事業で大幅な減額となりましたが、居宅介護サービス給付費の増などにより介護保険事業が大幅に増加したほか、競輪事業で微増となったため、全体として前年度比9,700万円の増(+0.2%)となっています。



重点事業

まちの創生

ひととまちを守る取組
ひととまち・まちまもり
自治区形成事業
(1000万円)

複数の自治会が連携して
地域共通の課題に向けて取
り組むことを支援するため
の補助金を交付し、中規模
多機能自治区形成を推進し
ます。

ひとまもり・おでかけ
支援事業
(2843万8千円)

市内に居住する高齢者の
移動手段確保を目的に、70
歳以上の高齢者を対象とし
て、2千円分のバス回数券
購入費用に対し、千円の助
成を行います。

入湯税超過課税分活用
事業(温泉部門)
(5947万2千円)

温泉資源量調査や「せー
ので測ろう!別府市全域温
泉一斉調査」など、温泉資
源の保護と確保に資する施
策を実施します。

図書館等一体的整備事業
(2859万7千円)

別府公園文化ゾーンで施

工予定の図書館等一体的整
備の設計・施工に向けて基
本計画を策定します。

南部振興(旧南小学校跡
地整備)事業
(5155万1千円)

旧南小学校跡地の解体・
造成工事を実施し、敷地の
一部を住宅用地として売却
します。

ひとの創生

別府で子どもを産み、
育て、生きる取組

保育所入所事業
(31億6870万5千円)

私立保育園や認定子ども
園の定員増を図り、仕事と
子育ての両立を支援します。

放課後児童クラブ事業
(2億7934万4千円)

放課後児童クラブを6か
所増設(合計36クラブ)し、
受入体制を強化します。

大学奨学金貸付事業
(384万円)

新入学生に対する貸与者
を2人から4人に拡大しま
す。うち2人は保育士枠と
し、保育人材の確保にも努
めます。

ひとの創生

人の流れをつくり、儲か

る別府に進化する取組
ラグビーワールドカップ
2019開催等事業
(2億3343万6千円)

代表チームキャンプ中の
会場運営、ウエイトトレー
ニング施設整備、観戦客の
受入整備とおもてなし事
業、機運醸成事業など、大
会の成功に向け様々な取組
を行います。

入湯税超過課税分活用
事業(観光部門)
(9804万3千円)

ワンダーコンパス別府
(外国人観光客向け案内所)
の運営や別府版DMO機能
強化などをはじめとした、
観光客に対する「ストレス
フリー」「安心安全」「魅力
づくり」「受入体制充実」
に資する施策を実施しま
す。

インバウンド・国内客誘
致推進事業
(4379万1千円)

インバウンド版ホーム
ページ「ENJOY ONS
EN」や「極楽地獄別府」に
よる情報発信のほか、WEB
プロモーション、旅行エー
ジェントへの営業活動を行い
誘客活動を展開します。
※()内は予算額を表します。

入湯税はお客様へのおもてなしに活用します

将来的な財政運営を見通
した中で安定的な観光予算
を確保することを目的に、
入湯税の超過課税が4月1
日から始まりました。
お客様よりいただいた入
湯税は、お客様へのおもて
なしを向上していくため、
魅力ある観光地づくりと温
泉資源の保護に活用し、訪
れたお客様から「また来た
い」と思われる温泉地を目
指します。

入湯税超過課税分の使途
(別府市観光みらい創造基金繰入金から)

使 途	金額 (千円)
1 温泉資源の保護、確保	59,472
2 観光客の快適性確保(ストレスフリー)	12,799
3 観光客の安全・安心の確保	29,833
4 観光客を増加させるための事業推進	43,740
5 観光客の受入体制の充実	10,000
合 計	155,844



入湯税充 当明細 表	充当先事業		金額 (千円)
	1	衛生費	5,899
	じんかい処理費	5,099	5,099
	し尿処理費	800	800
2	観光費	494,131	494,131
	別府市観光みらい創造基金積立金 (入湯税超過課税分)	176,147	176,147
	観光客誘致事業	182,918	182,918
	観光施設費	31,381	31,381
	温泉施設費	103,685	103,685
3	消防費	30,786	30,786
	消防施設費	30,786	30,786
	合 計	530,816	530,816

その他の主な事業

まちの創生 ~ひととまちを守る取組~

- ◎「みんなのタクシー」運行事業(468万円)
東山地区で実証運行している「みんなのタクシー」を本格運行します。
- ◎健康寿命延伸事業(733万6千円)
健康に関心が薄い働き盛り世代に対する生活改善プログラムの拡大や地域での自主的な健康づくりの支援を行うとともに、ノルディック・ウォークで使用するポールの購入費に対する助成制度を開始します。
- ◎総合型地域スポーツクラブ助成事業(150万円)
市内の総合型地域スポーツクラブの事業費や団体運営費に対して一部助成を行います。
- ◎小規模給水施設普及支援事業(1,829万8千円)
未給水地域における生活用水の確保及び公衆衛生の向上のため、山の口地区の一部地域の給水施設を改良します。
- ◎浜脇秋葉線道路整備事業(2,100万円)
社会資本整備総合交付金を活用して南部地区の主要道路である浜脇秋葉線の拡幅工事に着手します。
- ◎亀川地区市営住宅集約建替事業(7億8,534万1千円)
老朽化が進んでいる亀川住宅、浜田住宅、内竈住宅の集約建替事業をPFI事業により行います。
- ◎インクルーシブ防災事業(604万9千円)
災害時の安否確認や避難、避難生活支援など「命と暮らしを守る活動」を進められるようにするため、障がい者など要支援者の状態を把握して個別支援計画を作成し、居住地域内で支え合えるネットワークを構築します。

ひとの創生 ~別府で子どもを産み、育て、生きる取組~

- ◎公立幼稚園の預かり保育事業(2,985万7千円)
保護者が安心して子どもを預けられる環境整備を促進するため、別府市立幼稚園の預かり保育を4園から5園に拡大して実施します。
- ◎乳幼児妊産婦健康診査等事業(1億442万円)
妊婦・乳児健診、乳幼児精密検査、新生児聴覚検査及び小4・中2健康チェックに加え、新たに妊婦歯科検診の助成を開始します。
- ◎外国語活動推進事業(2,285万8千円)
小学校3年生~6年生を対象とした外国語活動を充実させるため、外国語指導助手(ALT)を1人増員し、6人体制にします。
- ◎市民後見人育成・制度普及事業(555万3千円)
認知症高齢者や1人暮らし高齢者が増加している状況を踏まえ、成年後見人制度に関する相談支援体制の構築や市民後見人の育成を図ります。
- ◎中学校統合事業(1億1,368万7千円)
別府西中学校(山の手・浜脇統合中学校)の2021年4月開校に向け、校舎・屋内運動場・プール等建設工事や周辺道路拡幅工事を開始します。

しごとの創生 ~人の流れをつくり、儲かる別府に進化する取組~

- ◎BEPPUオリジナルファンゾーン事業(3,419万2千円)
ラグビーワールドカップ開催期間中に大会を盛り上げるため、別府公園内に出発前ファンゾーン、北浜周辺を会場に非公式ファンゾーンなどを設置するとともに、SNSなどにより観光都市別府の情報発信を図ります。
- ◎キャッシュレス決済推進事業(750万円)
国内外旅行者の消費意欲を刺激し、市内経済の発展を図るため、中小企業者と小規模事業者のキャッシュレス対応機器導入費などに対して助成を行います。
- ◎竹産業イノベーション事業(2,127万4千円)
別府竹細工の認知度を向上させる取組として冊子「別府竹細工」を増刷するほか、竹細工伝統産業会館が実相寺多目的グラウンドに隣接するという立地を活かしたラグビーワールドカップ向けのインバウンド対策を実施します。
- ◎NY支店開設(別府竹細工販路拡大)事業(525万7千円)
別府竹細工「Beppu Bamboo」の付加価値と知名度を高め、販路の拡大を図るため、ニューヨーク市マンハッタンにあるジャパン・ソサエティーで展示や実演などを行います。
- ◎コワーキングスペース運営事業(677万6千円)
鉄輪地区に地元企業家、都市部企業、地元大学生などが交流する場として、コワーキングスペースを開設し、鉄輪エリアの活性化、起業家支援、企業誘致や定住促進などを目指します。

当初予算の概要は、市ホームページでも紹介しています。
「トップページ」→「市政」→「財政」→「市の予算」